

下川淵地区の人口と世帯数

令和5年10月末日現在()は前月比
人口 9,391人(+13)
男 4,593人(+11)
女 4,798人(+2)
世帯数 3,806世帯(+15)

令和5年12月1日 第530号

前橋市下川淵公民館



E-mail

館報 下川淵

〒379-2141 前橋市鶴光路町701

電話: 027-265-0651 FAX:027-265-5160 電子メール: d410213@city.maebashi.gunma.jp ホームページ <https://www.city.maebashi.gunma.jp/>

下川淵子育てサロン主催

子育てサロンクリスマス会

下川淵地区子育てサロンによる楽しいクリスマス会です。

◇日 時 12月14日(木)
10時～11時30分

<催し物>

☆ おはなしの会もこもこさんによるクリスマス人形劇

☆ かわいいバルーンアートのプレゼント

☆ サンタクロースから絵本のプレゼント

☆ サンタクロースと一緒に撮影会

◇場 所 下川淵公民館 ホール

◇対 象 乳幼児と保護者 30組程度

◇参加費 無料

◇予約受付 下川淵公民館まで連絡(受付メ切12/11)



前橋南高校 クリスマスコンサートのお知らせ

部員24名が力を合わせて行う手作りコンサート!
鑑賞をご希望される方は事前申し込みをお願いします。

◆日 時 12月24日(日) 午後2時開演(1時30分開場)

◆会 場 下川淵公民館 ホール

◆出 演 群馬県立前橋南高等学校 吹奏楽部

◆プログラム

♪クリスマス Swingin' コレクション

♪クリスマスソング

♪キャンディーズメドレー

イントロクイズを実施します 他

◆申込期間 12月1日(木) 午前9時から

◆注意事項

事前申し込みのない場合、立ち見または入場制限となる場合があります。予めご了承ください。

「お名前、ご住所、連絡先」を公民館へ電話、来館、または申込フォームで



第43回下川淵地区文化祭が開催されました

11月11日、12日に第43回下川淵地区文化祭が開催されました。作品展示、交流の集い、催し物、舞台発表等出し物は多岐にわたり、のべ1,400人が来場しました。詳しくは下川淵アイアイで特集しています。ご覧ください。



下川淵歴史シリーズ 三七九

下川淵歴史シリーズ 三七九回
下川淵地区の戦後五十年 その③
八 昭和三十一年

○天明の浅間大爆発の記録発見（七月）
一七八三年（天明三年）七月八日（新暦八月五日）の浅間山の爆発は、群馬県下はもとより長野県側、利根川下流の埼玉県本庄市、深谷市まで大被害が発生した。この大爆発にまつわる当時の記録が新堀町の久保田春治氏（当時、五八歳。現在は久保田光明氏宅）方の土蔵から昭和三十一年七月に発見された。下川淵地区では下川淵村が昭和二十九年四月一日に町村合併で前橋市編入されたのを記念して「下川淵村誌」を作ることになり、昭和三十年九月から、その編集作業に入っていた。編集委員をしていた田村孝嘉さん（当時二十九歳）が地区内の資料を探しているうちに見つけたもので、大箱一杯に詰められ約三〇〇点もあった。

浅間焼けの資料は前橋近郊からあまり発見されておらず、資料発見の当時、珍しいと注目された。この中には、名主・伝右衛門さん（故人・春治氏の祖父）爆発当時八十八歳の、浅間大爆発のあった翌年（天明四年十一月）の筆書記録「浅間山焼覚」があった。この内容は下川淵村誌に紹介されているので、重複を避けて以下、昭和三十一年七月四日付の上毛新聞が、この「浅間山焼覚」を紹介しているの、それを示すと次のとおりである。

「七日夜明け候も知れず、天黒曇りて雷鳴り、しきりに砂降り地震動して暗し。夜明けても昼夜のワケ知れなく誠に申伝えし常闇と

市立図書館下川淵分館からのお知らせ

☎265-7070

開館時間 火～金10時～18時土・日 10時～17時

【12月の休館日】

4（月）、11（月）、18（月）、25（月）
※年末年始休館12/29（金）～1/4（木）

◇12月の特集 『師走から睦月へ』

返却ポスト

休館の日は、返却ポストが開いています。ご利用ください。

（CDとDVDは「視聴覚専用ケース」に入れてからポストに投函してください。）

前橋市立図書館HP

休館の日でも、検索、予約、延長などが出来ます。

「パスワード登録」をしてご利用ください。

◇12月のおすすめ絵本 『クリスマス・お正月』

区分	書名	著者名
新刊案内 一般書	リーダーシップは歴史に学べ	山内 昌之
	埼玉・群馬特別編集版日帰り大人の小さな旅	
	メモるだけで2度と忘れない3分間勉強革命	細井 龍
	運動を頑張らなくてもひざ痛がよくなる1分ほぐし大全	古賀 英之
	健康診断の結果が悪い人が絶対にやってはいけないこと	野口 緑
	発酵ごはん健康・長生き	小泉 武夫／監修
	お怒り対応マニュアル	川合 健三
	ひとりだと感じたときあなたは探していた言葉に出会う	若松 英輔
	喫茶店文学傑作選	林 哲夫／編
怪物のゆりかご	遠坂 八重	
児童書・絵本	キメツ学園！全集中ドリル 蛇の呼吸編	吾峠 呼世晴／原作
	こどもモヤモヤ解決ドリル	山崎 聡一郎
	小島よしおのボクといっしょに考えよう	小島 よしお
	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 20	廣嶋 玲子
	おふとんさんがまってるよ	植垣 歩子
	ぬまの100かいだてのいえ	いわい としお
パンどろぼうとほっかほっかー	柴田 ケイコ	

下川淵保育所

勤労感謝の訪問

11月22日（水）、下川淵保育所の子どもたちが勤労感謝の行事で公民館に来ていただきました。

子どもたちが手作りしたかわいいカレンダーとお花をいただきました。



は申さん。さるによって白昼行燈（あんどん）を点け火を焚いて明けし候も緒虫家に入りて灯を消す」と、降灰のため「白昼に行燈をつけた」ことを伝えていた。「恐ろしさのあまり老人が念仏を唱えた」「新堀だけで流死人が三十七人も上がった」また、それまで流れていた利根川の本流が大きく変化して隣村の板井村（現在、玉村町板井）が半分以上、新堀村地積と変わったため、地籍争いが起こった際の記録、地図なども数葉あった。

（一）浅間焼けについて
一般に「浅間焼け」という場合は、一七八三年（天明三年）の前記の大爆発を指し、火山の噴火を「焼け」という。大爆発により浅間山から大量の火砕流が噴出し山腹を秒速一〇メートルを超す猛スピードで不気味な音を立てながら流れ落ち、地表の土砂、水、岩を巻き込んで熱泥流と化した。

（参考文献・下川淵村誌『清水孝雄（亀里町寺家）』）

下川淵地区ソフトボール大会の結果



優勝した横手町チームのみなさん

11月19日（日）に令和5年度下川淵地区ソフトボール大会が開催されました。

第七中学校A Bグラウンドの他、カ丸グラウンドと舟戸グラウンドの3会場、4つのグラウンドに分かれて、地区内の14チームが熱戦を繰り広げました。

決勝戦は、前年度優勝の新堀町と準優勝の横手町同一チームの対戦となり、今年度は長打が何本も飛び交う打撃戦を制し、最終回を守り切った横手町が11対10で優勝をつかみ取りました。横手町チームのみなさん、おめでとうございます。

参加していただいた選手のみなさん、大変お疲れさまでした。

優勝－横手町 準優勝－新堀町 第3位－公田町、下川町

アーツ前橋 開館10周年記念展「ニューホライズン 歴史から未来へ」開催中！！！！

アーツ前橋は、前橋市中心市街地の商業施設を改修した公立美術館として2013年10月にオープンし、今年で10周年を迎えます。

開館10周年を記念する本展では、アーツ前橋を拠点とする市民とアーティストの協働をさらに市街地へと拡充し、人工知能やAR（拡張現実）などテクノロジーを用いた作品、イマーシブ（没入型）な映像インスタレーション、次代を担う若手アーティストの滞在制作などを展開。当館の“次の10年”に向け、変容する都市におけるアートとミュージアムの新たな可能性を拓いていきます。

名称 アーツ前橋 開館10周年記念展「ニューホライズン 歴史から未来へ」

会期 令和5年10月14日（土）～令和6年2月12日（月・祝）

時間 午前10時～午後6時（入場は午後5時30分まで）

休館 水曜日（年末年始の休館は12月27日（水）～1月4日（木））

会場 アーツ前橋及び前橋市中心市街地

入館料（作品鑑賞パスポート） 一般 1,500円

学生・65歳以上・団体（10名以上） 1,000円

高校生以下 無料

※障害者手帳をお持ちの方と介護者は1名無料

※第2・4火曜日は大学生・専門学生・短大生無料



下川淵市民サービスセンター・下川淵公民館 年末年始のお休みのお知らせ



○各種証明書発行等の窓口業務 12月29日（金）～1月3日（水）

○公民館部屋利用 12月29日（金）～1月3日（水）

※部屋利用の申請・鍵の受領は12月28日（木）の窓口業務の受付時間内となります。

○リサイクル庫 12月29日（金）～1月3日（水）